

県立広島大学教員活動情報

所属学部等	保健福祉学部	理学療法学科	専攻	保健福祉学専攻
職氏名	助教	武本秀徳		
専門分野	理学療法学	脊髄損傷	神経可塑性	機能回復

1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	解剖学実習 理学療法評価学II	生理学実習 総合臨床実習	基礎運動療法学 卒業研究	運動学実習
(大学院)				
(2)教育関係 特記事項				

2. 研究活動 (平成17～19年度)

(1)論文等	The time course and extent of motor neuron loss following spinal cord compression in rats. Takemoto H, Yoshimura O, Moriyama H, Imagita H, Shirahama K, Kawamata S, Kajihara H, Tobimatsu Y. 広島大学保健学ジャーナル. 2007; 6 (2): 111-117.	平成19年10月
	Alteration of knee joint connective tissues during contracture formation in spastic rats after an experimentally induced spinal cord injury. Moriyama H, Yoshimura O, Kawamata S, Takemoto H, Saka Y, Tobimatsu Y. Connect Tissue Res. 2007;48(4):180-187.	平成19年8月
(2)著書		
(3)学会発表等	ラットにおいて脊髄損傷時の発達段階が機能回復に与える影響. 武本秀徳, 本田豊美, 森山英樹, 坂ゆかり, 大谷拓哉, 飛松好子. 18回日本運動器リハビリテーション学会. 岡山市.	平成18年7月
	ラット脊髄圧迫損傷における脊髄の組織学的変化. 武本秀徳, 森山英樹, 今北英高, 白濱勲二, 梶原博毅, 飛松好子, 吉村理. 第40回日本理学療法学会. 大阪市.	平成17年5月
	ラット関節軟骨に対する脊髄損傷の影響. 森山英樹, 吉村理, 金村尚彦, 今北英高, 武本秀徳, 坂ゆかり, 飛松好子. 第40回日本理学療法学会. 大阪市.	平成17年5月
(4)工業所有権等		
(5)外部資金採択状況	科学研究費補助金(代表)	件
	科学研究費補助金(分担)	件
	その他外部資金	1件
(6)研究関係 特記事項		

3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員		
(2)公開講座等	ケアマネージャー対象スキルアップ講座	講義(「回復期のリハビリテーション」)の講師, 「医療ニーズの高い利用者の事例を用いたサービス計画の検討とサービス提供のためのチームアプローチ」演習の講師, 成果確認のための面接員
(3)地域貢献 特記事項		

4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	社会人の学び直しニーズ運営委員会	現代GP評価委員会委員
(2)大学運営 特記事項		

以上は、主要な活動について掲載しています。